

第12期

運用報告書(全体版)

先進国連続増配成長株 オープン

【2020年2月25日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「先進国連続増配成長株オープン」は、2020年2月25日に第12期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託期間	2014年2月18日から2024年2月22日までです。
運用方針	先進国(日本を含みます。)の取引所上場株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とし、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要投資対象	先進国(日本を含みます。)の取引所上場株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
投資制限	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年2月22日および8月22日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		MSCIワールド・インデックス (円換算後)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
		税金配分	期騰落率	(参考指数)	期騰落率			
	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
8期(2018年2月22日)	13,624	0	9.5	227,766.07	8.0	91.2	—	161
9期(2018年8月22日)	13,878	0	1.9	237,127.26	4.1	90.1	—	158
10期(2019年2月22日)	13,453	0	△ 3.1	230,138.80	△ 2.9	93.4	—	121
11期(2019年8月22日)	13,519	0	0.5	227,689.14	△ 1.1	90.2	—	93
12期(2020年2月25日)	15,258	0	12.9	258,503.48	13.5	90.1	—	94

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) MSCIワールド・インデックス(円換算後)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

MSCIワールド・インデックス(円換算後)は、当該日前営業日の現地終値を為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

(注) 参考指数は当期末現在で発表されている数値を使用しており、過去に遡って修正される場合があります。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	MSCIワールド・インデックス (円換算後)		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	(参考指数) 騰落率		
(期首) 2019年8月22日	円 13,519	% —	ポイント 227,689.14	% —	% 90.2
8月末	13,431	△ 0.7	227,087.70	△ 0.3	90.2
9月末	13,502	△ 0.1	234,784.28	3.1	90.4
10月末	14,114	4.4	243,598.31	7.0	91.1
11月末	14,539	7.5	252,184.11	10.8	86.7
12月末	14,966	10.7	259,098.44	13.8	93.5
2020年1月末	14,976	10.8	258,691.41	13.6	91.6
(期末) 2020年2月25日	円 15,258	% 12.9	ポイント 258,503.48	% 13.5	% 90.1

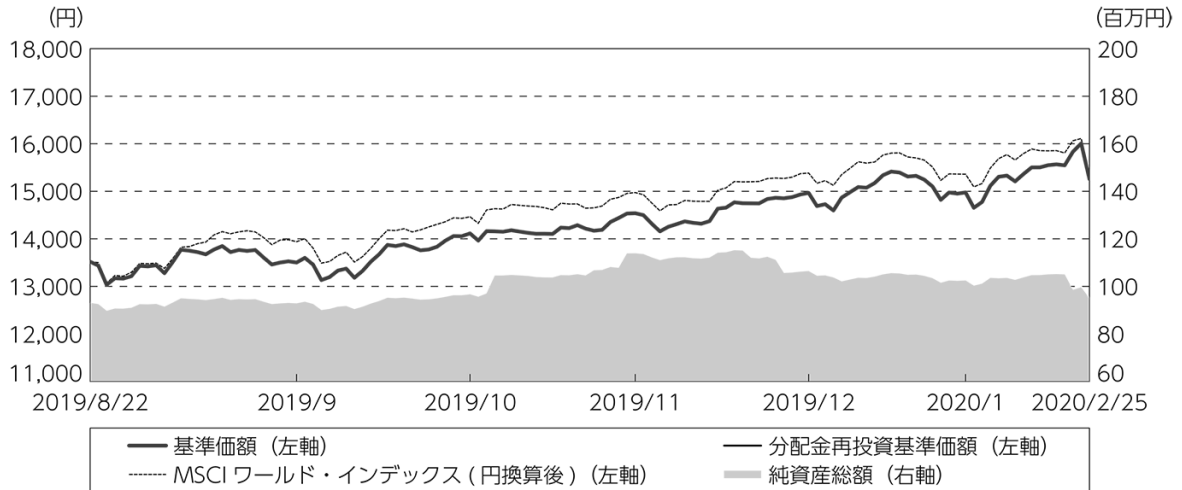
(注) 騰落率は期首比。

MSCIワールド・インデックスはMSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2019年8月23日～2020年2月25日)



期首：13,519円

期末：15,258円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：12.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス(円換算後)です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2019年8月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・収益の高成長が見込まれた米国の情報技術株や食料品サービス株、アイルランドの建築資材株の上昇がプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、一定期間にわたって連続増配を実施し、成長性が高いと判断した銘柄の中で、米国のMICROSOFT CORPやDOMINO'S PIZZA INC、アイルランドのKINGSPAN GROUP PLCなどの上昇がプラスに寄与しました。
- ・為替市場において、米ドルやユーロが円に対して上昇(円安)したことがプラス要因となりました。

(主なマイナス要因)

- ・米国の物流サービス株や英国の飲料株、ノルウェーの通信株の下落がマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、米国のC. H. ROBINSON WORLDWIDE INCや英国のDIAGEO PLC、ノルウェーのTELENOR ASAなどの下落がマイナスに影響しました。

投資環境

(2019年8月23日～2020年2月25日)

先進国株式市場は、2019年8月下旬から10月上旬にかけては、欧米において景気減速懸念が強まったことに加え、サウジアラビアの石油施設が攻撃を受けたことから地政学リスクが高まる一方、米国における利下げの実施が下支えとなり、もみ合う展開となりました。その後、10月中旬から2020年1月中旬にかけては、米中貿易摩擦への懸念が後退する中、世界的に金融緩和が行われるとの期待から上昇しました。1月中旬から2月下旬にかけては、中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大への警戒感が強まる一方、各国で金融緩和が実施されるとの見方が強まり、一進一退の展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2019年8月23日～2020年2月25日)

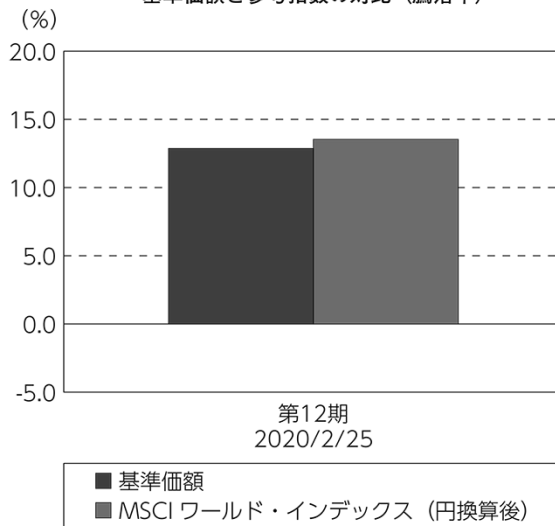
米国においては、業績の安定度が高いソフトウェア・サービス株やヘルスケア機器・サービス株、資本財株を買い付け、ウェイトを高めに維持しました。一方、半導体関連株の利益確定売りを実施しました。欧州においては、景気が減速するとの見方が株価の抑制要因になると考え、ウェイトを低位に据え置きました。2020年1月にかけて好業績が見込まれる消費関連株のウェイトを高位としましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて中国人観光客による消費が減速すると考え、2月に消費関連株のウェイトを引き下げました。株式組入比率は概ね83～93%台で推移させました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2019年8月23日～2020年2月25日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当期における当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円換算後）の騰落率を0.6%下回りました。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算後）です。

分配金

(2019年8月23日～2020年2月25日)

当ファンドは、毎年2月22日および8月22日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。

当期の分配につきましては、投資信託財産の成長を目指す観点から、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行います。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第12期
	2019年8月23日～ 2020年2月25日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,446

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

＜投資環境見直し＞

先進国株式市場は、新型コロナウイルスの感染拡大を巡る先行き不透明感が続くと思込まれることから、短期的には神経質な値動きが予想されます。しかし、中国政府による景気刺激策や米連邦準備制度理事会（FRB）、欧州中央銀行（ECB）による金融緩和など、世界的に新型コロナウイルスによる経済への悪影響を軽減するための政策が実施されると思込まれることから、景気悪化が長期化するリスクは限定的であると想定します。新規感染者数の増加が一巡するなど、感染拡大の抑制に目処がつく局面においては、好業績が見込まれる成長株を選好する動きが強まると考えます。

＜運用方針＞

今後の運用につきましては、ファンドの基本方針に基づき、クレディ・スイス（香港）リミテッドからの投資候補銘柄に関する情報を参考に、投資環境や業績動向などを勘案して銘柄選別を行います。個別銘柄の組入れにおきましては、好業績が見込まれるテクノロジー株やヘルスケア株などを中心に業績見通しの動向や株価バリュエーションに留意しながら選別投資を行います。なお、組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジを行いません。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年8月23日～2020年2月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 124	% 0.871	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(64)	(0.450)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(56)	(0.393)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.028)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.027	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(4)	(0.027)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	74	0.519	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(73)	(0.512)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、金銭信託支払手数料
合 計	202	1.418	
期中の平均基準価額は、14,254円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

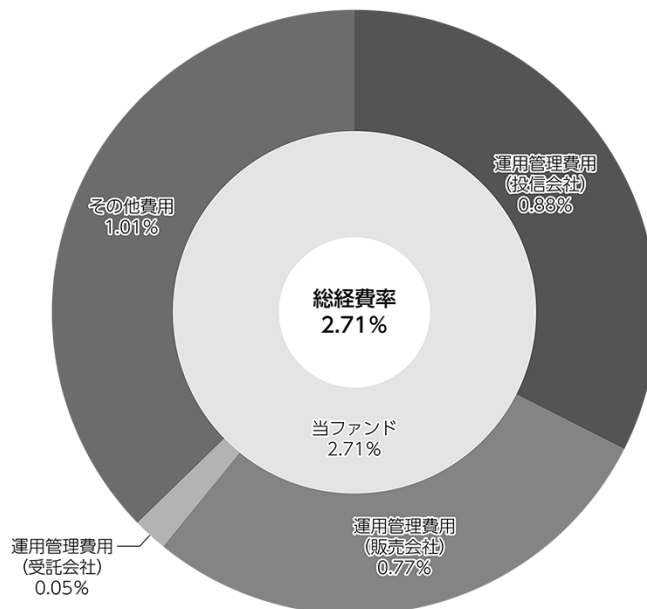
(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.71%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年8月23日～2020年2月25日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 18	千米ドル 212	百株 14	千米ドル 260
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	フランス	—	—	0.7	34
	アイルランド	—	—	1	5
国	イギリス	—	千イギリスポンド	1	千イギリスポンド 5
	スイス	—	千スイスフラン	0.3	千スイスフラン 5

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

○株式売買比率

(2019年8月23日～2020年2月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	58,069千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	91,248千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.63

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2019年8月23日～2020年2月25日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	23	11	47.8	34	15	44.1

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	27千円
うち利害関係人への支払額 (B)	12千円
(B) / (A)	47.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN SECURITIES TOKYO/JAPANです。

○組入資産の明細

(2020年2月25日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ACCENTURE PLC-CL A	1	1	20	2,266	ソフトウェア・サービス
VF CORP	1	1	11	1,325	耐久消費財・アパレル
MASTERCARD INC - A	1	1	32	3,600	ソフトウェア・サービス
DOVER CORP	1	2	27	3,034	資本財
BROWN-FORMAN CORP-CLASS B	1	1	6	750	食品・飲料・タバコ
STANLEY BLACK & DECKER INC	1	1	16	1,876	資本財
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	1	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VISA INC-CLASS A SHARES	2	2	39	4,409	ソフトウェア・サービス
HILL-ROM HOLDINGS INC	1	2	20	2,291	ヘルスケア機器・サービス
RESMED INC	1	2	33	3,767	ヘルスケア機器・サービス
ROLLINS INC	1	1	7	822	商業・専門サービス
HOME DEPOT INC	0.73	0.73	17	1,940	小売
TORO CO	1	1	7	884	資本財
UNITEDHEALTH GROUP INC	1	1	27	3,080	ヘルスケア機器・サービス
COCA-COLA CO/THE	1	5	29	3,252	食品・飲料・タバコ
ORACLE CORP	1	1	5	583	ソフトウェア・サービス
DOMINO'S PIZZA INC	1	1	36	4,026	消費者サービス
XYLEM INC	1	3	25	2,875	資本財

先進国連続増配成長株オープン

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
LEAR CORP	0.6	—	—	—	自動車・自動車部品	
INGERSOLL-RAND PLC	1	2	37	4,207	資本財	
ANTHEM INC	1	1	27	3,077	ヘルスケア機器・サービス	
AUTOMATIC DATA PROCESSING	1	1	17	1,935	ソフトウェア・サービス	
MARRIOTT INTERNATIONAL -CL A	1	0.62	8	927	消費者サービス	
C. H. ROBINSON WORLDWIDE INC	1	1	12	1,344	運輸	
TEXAS INSTRUMENTS INC	2	1	12	1,346	半導体・半導体製造装置	
INTUIT INC	2	1	28	3,176	ソフトウェア・サービス	
MICROSOFT CORP	2	2	34	3,790	ソフトウェア・サービス	
BROADCOM INC	1	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
EXPEDIA GROUP INC	1	—	—	—	小売	
小計	株数・金額	35	39	546	60,595	
	銘柄数<比率>	29	25	—	<63.8%>	
(カナダ)			千カナダドル			
ENBRIDGE INC	3	3	16	1,357	エネルギー	
MAGNA INTERNATIONAL INC	2	2	13	1,102	自動車・自動車部品	
小計	株数・金額	5	5	29	2,459	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<2.6%>	
(ユーロ…フランス)			千ユーロ			
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	0.86	0.36	13	1,670	耐久消費財・アパレル	
ESSILORLUXOTTICA	0.7	0.7	9	1,126	耐久消費財・アパレル	
HERMES INTERNATIONAL	0.3	0.1	6	806	耐久消費財・アパレル	
LEGRAND SA	1	1	14	1,714	資本財	
小計	株数・金額	3	3	44	5,318	
	銘柄数<比率>	4	4	—	<5.6%>	
(ユーロ…アイルランド)						
KINGSPAN GROUP PLC	3	2	12	1,487	資本財	
小計	株数・金額	3	2	12	1,487	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.6%>	
ユーロ計	株数・金額	6	5	56	6,805	
	銘柄数<比率>	5	5	—	<7.2%>	
(イギリス)			千イギリスポンド			
ASHTREAD GROUP PLC	4	4	10	1,495	資本財	
CRODA INTERNATIONAL PLC	2	2	11	1,621	素材	
DIAGEO PLC	6	6	18	2,589	食品・飲料・タバコ	
INTERTEK GROUP PLC	3	2	11	1,625	商業・専門サービス	
BUNZL PLC	3	3	6	866	資本財	
SAGE GROUP PLC/THE	6	6	4	651	ソフトウェア・サービス	
小計	株数・金額	24	23	61	8,849	
	銘柄数<比率>	6	6	—	<9.3%>	
(スイス)			千スイスフラン			
SIKA AG-REG	0.7	0.4	7	834	素材	
小計	株数・金額	0.7	0.4	7	834	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.9%>	

先進国連続増配成長株オープン

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(スウェーデン) ASSA ABLOY AB-B	百株 2	百株 2	千スウェーデンクローナ 47	千円 545	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2 1	2 1	47 —	545 <0.6%>
(ノルウェー) TELENOR ASA	5	5	千ノルウェークローネ 78	935	電気通信サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5 1	5 1	78 —	935 <1.0%>
(オーストラリア) ARISTOCRAT LEISURE LTD	4	4	千オーストラリアドル 14	1,072	消費者サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4 1	4 1	14 —	1,072 <1.1%>
(香港) CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS L CLP HOLDINGS LTD HONG KONG & CHINA GAS	15 10 55	15 10 55	千香港ドル 81 81 82	1,166 1,164 1,173	公益事業 公益事業 公益事業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	80 3	80 3	246 —	3,504 <3.7%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	163 49	164 45	— —	85,602 <90.1%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

○投資信託財産の構成

(2020年2月25日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
株式	千円 85,602	% 82.2
コール・ローン等、その他	18,528	17.8
投資信託財産総額	104,130	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産 (85,703千円) の投資信託財産総額 (104,130千円) に対する比率は82.3%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=110.91円、1カナダドル=83.43円、1ユーロ=120.33円、1イギリスポンド=143.31円、1スイスフラン=113.21円、1スウェーデンクローナ=11.39円、1ノルウェークローネ=11.85円、1オーストラリアドル=73.30円、1香港ドル=14.23円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年2月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	104,130,314
コール・ローン等	18,472,145
株式(評価額)	85,602,184
未収配当金	55,985
(B) 負債	9,174,042
未払解約金	8,289,324
未払信託報酬	877,967
未払利息	8
その他未払費用	6,743
(C) 純資産総額(A-B)	94,956,272
元本	62,233,960
次期繰越損益金	32,722,312
(D) 受益権総口数	62,233,960口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,258円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1,5258円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は68,844,268円、期中追加設定元本額は11,668,891円、期中一部解約元本額は18,279,199円です。

○損益の状況 (2019年8月23日～2020年2月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	511,369
受取配当金	510,388
受取利息	△ 10
支払利息	991
(B) 有価証券売買損益	11,036,880
売買益	14,521,576
売買損	△ 3,484,696
(C) 信託報酬等	△ 1,400,700
(D) 当期損益金(A+B+C)	10,147,549
(E) 前期繰越損益金	9,292,166
(F) 追加信託差損益金	13,282,597
(配当等相当額)	(14,454,349)
(売買損益相当額)	(△ 1,171,752)
(G) 計(D+E+F)	32,722,312
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	32,722,312
追加信託差損益金	13,282,597
(配当等相当額)	(14,454,349)
(売買損益相当額)	(△ 1,171,752)
分配準備積立金	19,439,715

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第12期
(a) 配当等収益(費用控除後)	449,318円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	8,486,398円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	14,454,349円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	10,503,999円
分配対象収益(a+b+c+d)	33,894,064円
分配対象収益(1万口当たり)	5,446円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

<お知らせ>

該当事項はございません。

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。